

村上和雄さんと考える 【科学と向き合う人間力】



講師 筑波大学名誉教授 **村上 和雄** Kazuo Murakami

科学だけでは答えられない科学的問題とのつきあい方

生命科学、医療、安全とリスクなど、科学をめぐる諸問題には「科学によって解決できる問題」と、「科学だけでは解決できない問題」が存在します。今回の原発事故に伴う安全性論争に象徴されるように、科学の専門家が「科学的な誠実さ」をもって丁寧に説明しても、一般人の素朴な疑問・不安を解消できない現象が起こり得ます。広く国民的な議論が必要

な科学的事柄には、最先端の科学的知見と同時に、科学的思考を越えた感性に基づく思考をもって科学と向き合うことが必要なのです。本講座は、現代社会に不可欠な「科学と向き合う人間力」を磨きます。

村上 和雄

10/1 土

第1回

14:00～17:00

先端科学は どこまで進んでいるのか ～生命科学の可能性と限界

iPS細胞研究に代表されるように、生命科学分野における先端研究が著しい進歩を遂げている一方で、心と身体の繋がりなど、従来の科学の言葉では語りきれない世界があることもわかってきました。講座全体のガイダンスも兼ね、先端科学の動向とともに、その可能性と限界について考えます。

10/15 土

第2回

14:00～17:00

科学の歴史を考える ～分化から統合へ

近代科学はルネッサンスから始まったと言われていました。宗教の呪縛を離れ、あらゆる事象の根本原理を論理によって解明しようという知的挑戦が、現代の科学技術の進歩と豊かな社会を実現しました。近代科学が人類にもたらした成果、科学的思考の意味を確認します。

10/29 土

第3回

14:00～17:00

科学と社会のつなぎ方

ゲスト講師 松井孝典(千葉工業大学惑星探査研究センター所長、東京大学名誉教授)
科学の専門家と一般の人々の交流を深めようという試行が始まっています。科学をどう伝え、何を伝えるかを、それぞれの立場から共に考えることで、国民の科学リテラシーを高めようという狙いです。地球物理学の権威で、現在は先端科学の知見を社会にわかり易く伝えることに注力している松井孝典教授とともに、科学と社会のつなぎ方について論じます。

11/5 土

第4回

14:00～17:00

二つの進化論

生命の強さを、「持続可能性」と捉えれば、本当に強い生命は、他者を活かし、他者に活かされる「しなやか」な存在ではないでしょうか。ダーウィンの主張した「強者生存的進化論」と最新の「共生的進化論」という二つの進化論を対比させながら、生命の根源を考えます。

11/26 土

第5回

14:00～17:00

笑い与健康、 笑いと言伝子

心と身体の関係について研究を進める村上教授のライフワークである「心と言伝子の相互作用」について、その最新の知見から、「笑い」という精神的な要素が人間の生命に及ぼす影響を考えます。

12/10 土

第6回

14:00～17:00

科学と宗教の結節点

ゲスト 板橋 興宗(御誕生寺住職、元曹洞宗管長)
科学と宗教。これまで相容れることのなかった二つの世界の距離が、二十一世紀に入り狭まりつつあると言われていています。科学的な世界観と宗教的な世界観の結節点を探るとともに、原発問題など、私たちが直面する大きな不安にどう向き合っていくのか、科学と宗教の両面から思索を深めます。

あえて科学の枠を超えた視座から、 科学を俯瞰する

科学にとどまらない独自の世界観を展開する遺伝子工学の権威・村上教授、人間の営みを宇宙から俯瞰する“地球学的人間論”を説く地球物理学の第一人者・松井教授、曹洞宗管長を務めた禅の高僧・板橋興宗師。異色の三人の組み合わせによる、感性、宗教、哲学といった科学の枠を超えた視座から、科学と人間の諸問題を考えます。

講師プロフィール

村上 和雄(むらかみ かずお)

1963年京都大学大学院博士課程修了。米国オレゴン医科大学生化学教室研究員、米国バンダビルト大学医学部助教授を経て、1978年筑波大学応用生物化学系教授。1999年より現職。1996年日本学士院賞受賞。1983年に高血圧を引き起こす原因となる酵素「ヒト・レニン」の遺伝子解読に成功。世界的に有名なバスツール研究所やハーバード大学を抑えての快挙であった為、一躍注目を集める。最先端の遺伝子工学の研究から、「感性と遺伝子は繋がっている」ことを究明。想像をはるかに超える人間の持つ偉大な可能性を開花させる「眠れる遺伝子の目覚めさせ方・考え方」を解き明かす。科学に身を置きながら、哲学、宗教、宇宙をも包み込む独自の世界観を展開している。

開催概要

日程	2011年 10/1、10/15、10/29、11/5、11/26、12/10 (すべて土曜日)
回数	6回
時間	14:00 ~ 17:00 (3時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	105,000円(税・教材費込)
お勧めしたい方	・生命科学、医療、環境など、科学と社会の接点に関わる諸問題に関心のある方 ・教養として科学への理解を深めたい方

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

参加者

講座名	
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはなりません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。
<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、右記までお問い合わせください。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい []
<input type="checkbox"/> 継続受講割引
<input type="checkbox"/> 慶應カード割引

■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(「夕学五十講」を除く。)
◆20%割引: 105,000円(税込)以上の、「agora」および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引: 上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)
【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

「agora」およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2
三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業部 TEL:03-5220-3111
E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。
ご不要の方は右記にチェックをお願いします。